

L6max

LiveTrak



Version 1.1 追補マニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください

©2025 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

白黒端末では正しく表示できません。

目次

Version 1.1 で追加された機能.....	3
オーディオインターフェースのUSB出力レベルを調節する.....	3
SUB-MIX／MIX MINUSに内蔵エフェクトをかける.....	5
ブロックダイアグラム.....	7
このマニュアルについて.....	8

Version 1.1 で追加された機能

オーディオインターフェースのUSB出力レベルを調節する

パソコンやスマートフォン／タブレットに出力する各トラックのレベルを調節します。

1. ホーム画面で、（操作キー1）を押す
メニュー画面が表示されます。



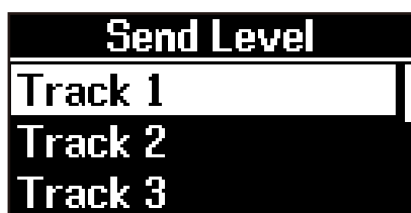
2. （操作キー2）／（操作キー3）で「USB Audio Interface」を選択して、（操作キー4）で決定する



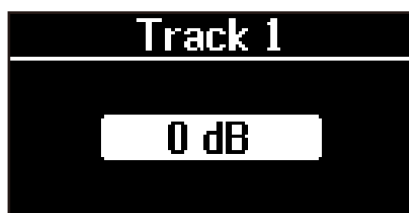
3. （操作キー2）／（操作キー3）で「Send Level」を選択して、（操作キー4）で決定する



4. （操作キー2）／（操作キー3）で設定したいトラックを選択して、（操作キー4）で決定する



5.  (操作キー2) /  (操作キー3) でパラメーターを選択して、 (操作キー4) で決定する
パラメーターは-∞、または-40～+40 dBの範囲で調節できます。



NOTE

- USBオーディオの設定がMulti Trackのときに有効です。
- MASTERトラックはポストフェーダーの音量でUSB出力されます。

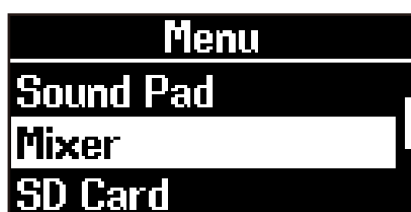
SUB-MIX／MIX MINUSに内蔵エフェクトをかける

リバーブなどの内蔵エフェクトを、SUB-MIXやMIX MINUSにもかけることができます。

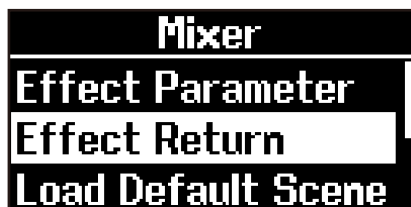
1. ホーム画面で （操作キー1）を押す
メニュー画面が表示されます。



2. （操作キー2）／（操作キー3）で「Mixer」を選択して、（操作キー4）で決定する



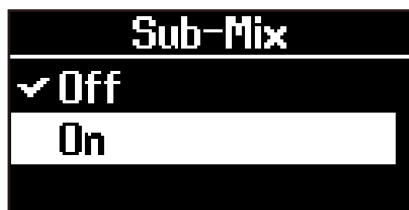
3. （操作キー2）／（操作キー3）で「Effect Return」を選択して、（操作キー4）で決定する



4. （操作キー2）／（操作キー3）で「Sub-Mix」または「Mix Minus」を選択して、（操作キー4）で決定する



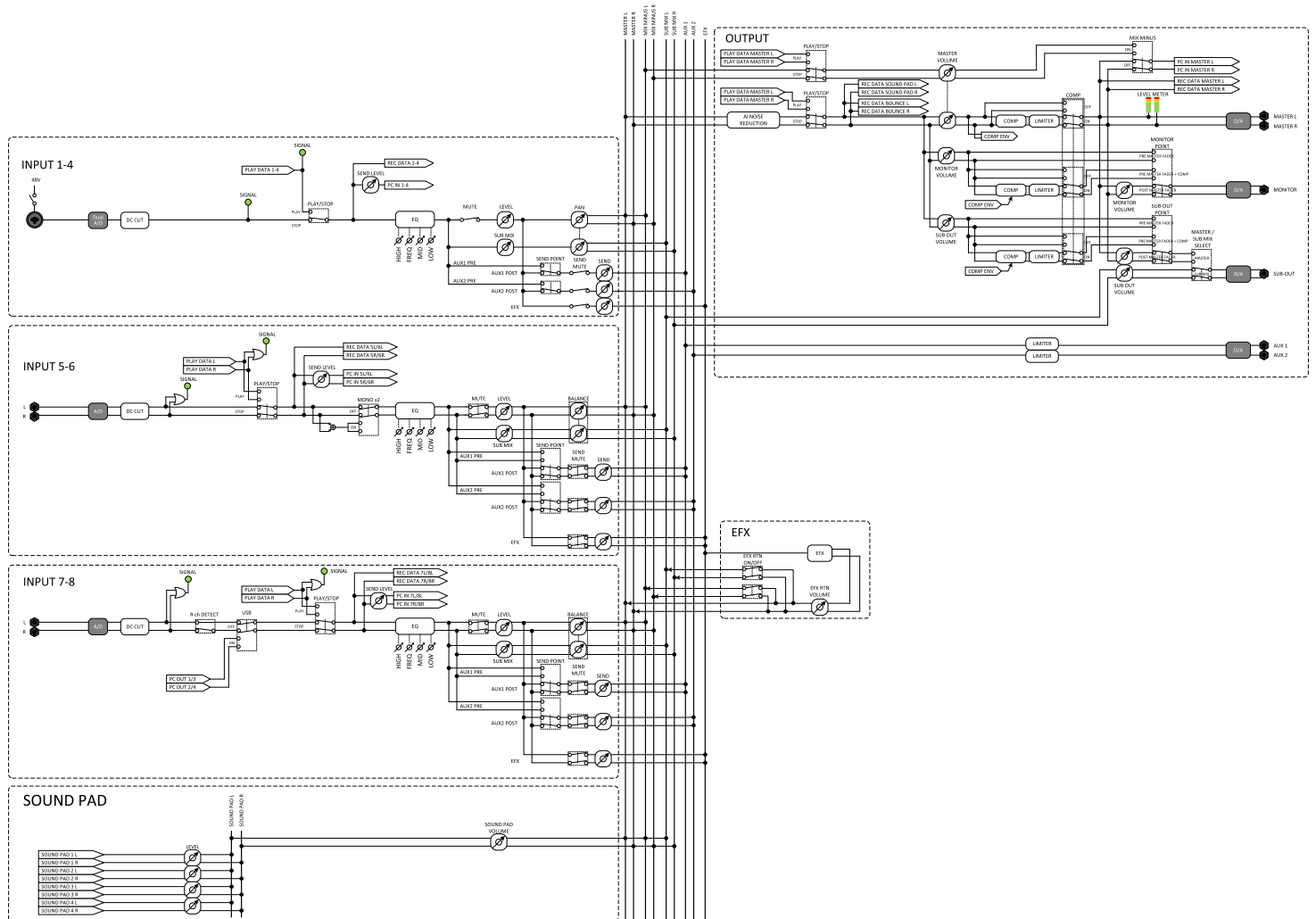
5.  (操作キー2) /  (操作キー3) で設定を選択して、 (操作キー4) で決定する



NOTE

- AI Noise Reductionをかけることはできません。
- MIX MINUSにエフェクトをかける場合、チャンネル7 (USB1-2) のエフェクト送り量はゼロにしてください。エフェクト音はミックスマイナスされません。

ブロックダイアグラム



このマニュアルについて

- USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。
- 他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-3

zoomcorp.com